SANWA SUPPLY

JP-ID02/05/07

インクジェット用 IDカード・IDカードキット

1枚で使える プラカードタイプ 縦

この用紙は、プラカードタイプの超厚手IDカード・IDカードキットが簡単に少量ずつ自作できる便利な用紙です。この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

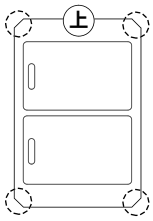
使用方法

1 デザインをします。

最新の情報、テンプレートのダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」
http://www.sanwa.co.jp/paper/　または、http://www.sanwa.co.jp/ へgo!

表面・裏面のデザインをします。

まず、対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ　JP-ID02・JP-ID05・JP-ID07」のいずれかを選んでください。もしない場合は、各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記サイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーをご覧ください。



※この用紙には、縦向きに使用できるよう、あらかじめ穴があけてあります。あとからミシン目で切り取るので、穴位置にデザイン内容が印刷されないように注意して、デザインしてください。
※給紙をよくするために四隅をカットしています。

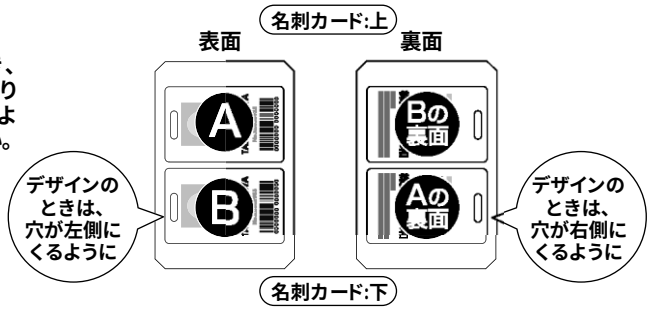
注意

縦型IDカードの裏・表両面に印刷するときは、以下のようなデザインにして印刷してください。

出来上がり

表面　裏面

左図のように印刷したいとき、また別々のカードを2種類作りたいときは、画面上で右図のような向きでデザインしてください。



2 印刷をします。

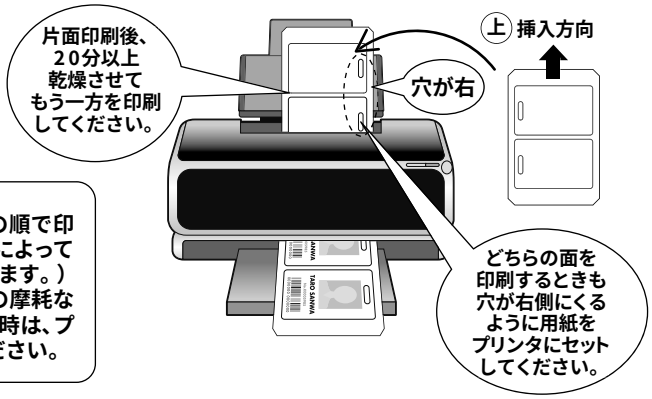
●テストプリント（試し刷り）をします。

本番の用紙に印刷する前に試し刷りをします。

プリンタの種類、給紙の仕方によって印刷範囲がずれることがあります。テストプリント紙を使ってテストプリントを行い、印刷範囲を調整してください。また、その際は各ソフトのマニュアルに従ってください。（テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。）
※プリンタの使用頻度・使用環境など、また用紙の反りなどにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じることがあります。
※多少印刷がズレても良いよう、カードの端ギリギリに文字などが入るデザインをされないことをおすすめします。用紙に反りがみられるときは反りを直してから印刷してください。

●本番の用紙に印刷をします。

1）用紙サイズは必ず「ハガキ」サイズを選んでください。
2）両面とも印刷面です。上下方向に気をつけて用紙をプリンタにセットしてください。



ポイント

★用紙の特性上、キズがつきやすくなっています。裏面→表面の順で印刷するとキズが目立ちにくくキレイに仕上がります。（デザインによっては表面→裏面の順で印刷すると表面にキズが目立つことがあります。）
★プリンタの使用頻度、プリンタ内部の汚れ、給紙ローラー部分の摩耗などの理由によって、給紙がうまくいかないことがあります。その時は、プリンタ内部をクリーニングペーパーなどでクリーニングしてください。

3）この用紙は、手差しで1枚1枚補給してください。プリンタの機種によっては厚紙モードで使用してください。また上下方向がありますのでプリンタにセットする時はご注意ください。
4）使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。

裏面に続く

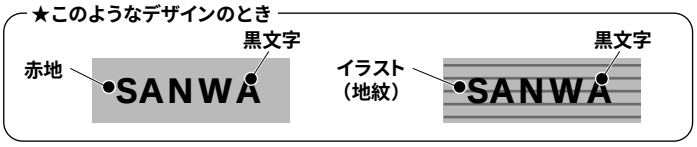
用紙設定・モード設定（例） 印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン ※1	EPSON写真用紙	きれい/高精細
キヤノン ※2・3	プロフォトペーパー/スーパーフォトペーパー	きれい/標準
レックスマーク	光沢紙/専用紙	高精細/ベスト/高品位

※1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5500・PX-G5000・G920・V500などの顔料系インクにも対応していますが、印字部分の光沢感が若干損なわれますのでご注意ください。（PM-4000PX、PX-G5500では、別売のマットブラックインクには不対応。フォトブラックインクを使用してください。また、用紙設定では「EPSON写真用紙/高精細」を選んでください。）

※2:自動両面印刷・カセット給紙には対応していません。オートシートフィーダーでご使用ください。

※3:黄・赤・青などの色柄がある上に黒文字を印刷するデザインの時は、プリンタドライバの「ユーザー設定」で「高品質1、マニュアル設定 ブラック -10」に設定して印刷してください。黒文字ににじみが生じることがあります。

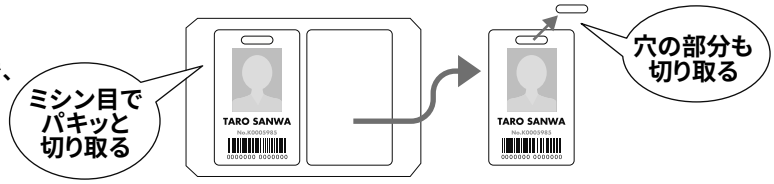


〈キヤノンプリンタでの設定の仕方〉

※4:hp・NEC製のプリンタなど用紙が鋭角に曲がる機種には対応していません。

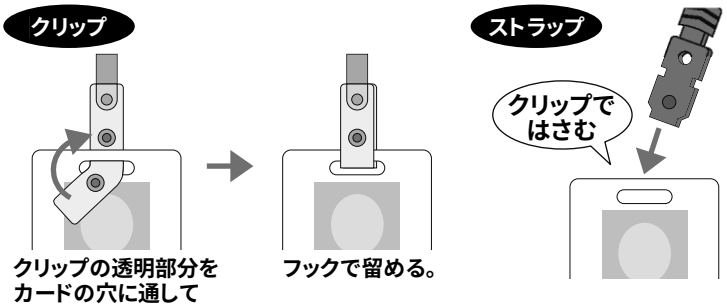
3 切り離してカードにします。

特殊ミシン目加工により、1・2回折り曲げるだけで、パキッとカードが切り離せます。

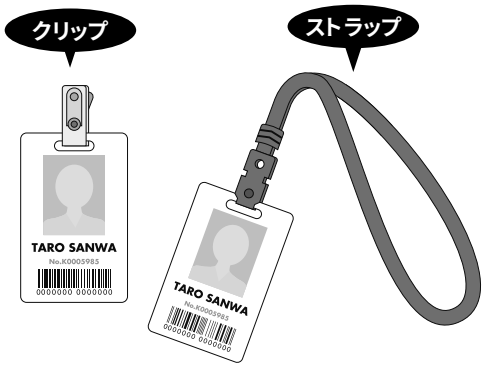


4 ストラップ・クリップを取り付けます。

カード用紙のみ(JP-ID02)は、市販のクリップやストラップを、キットの場合(JP-ID05/07)は、添付のストラップ・クリップを取り付けます。



5 出来上がり！



使用上の注意

- ●濃色部分が多いデザインでは、プリンタのローラー跡がつくことがあります。
- ●にじみが多い場合は濃度調節をしてください。
- ●この用紙は両面に印刷することができますが、自動両面印刷はできません。
- ●プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種の取扱い説明書でご確認ください。
- ●印刷前にカードを切り取ることは、プリンタトラブルの原因にもなりますので、カードを切り取った用紙は使わないでください。またミシン目が切れかけた用紙も使わないでください。
- ●用紙が折れ曲がったり、シワにならないように取り扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。またこの時、カードがミシン目で切れてしまわないようご注意ください。(用紙が汚れないよう、コピー用紙などで用紙をはさんでから重い本などで重しをして反りを直してください。)
- ●印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。また、印刷面に油などの汚れをつけないようにお取り扱いください。インクがうまくのらない場合があります。
- ●万年筆や水性ペンで書くとにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- ●水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- ●コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタ、アルプス社製マイクロドライプリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
- ●プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。

保管上の注意

- ●使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- ●高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ（空調など）のある場所を避けて保管してください。
- ●閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

印刷後のカードの取扱いについて

- ●ほとんどのインクジェットプリンタでは染料系インクを採用しているため、印刷画像は紫外線に対して非常に弱く、短期間で退色してしまうことがあります。このため直射日光の当たる場所に置くことはお勧めしません。
- ●水濡れや直射日光、経年変化などにより印刷部分が変色することがあります。

※万一、製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責任はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替え、その他の保償はご容赦いただきます。

サンワサプライ株式会社
www.sanwa.co.jp
05/12/MTME